



学校教育目標 「豊かな心もち たくましく生きる子ども」

重点目標 「ワクワクを見つけて 自分の力で 粘り強く取り組もう」

めざす学校像

～子どもが主役の学校～

- 学ぶ楽しさが味わえる学校
- 個性が尊重される学校
- 学び合いを大切にしている学校
- 子どものチャレンジを支える学校
- 安心して通うことができる学校
- 信頼される学校

めざす子ども像

- ①よく考えて行動する子  
見通しをもち、自分で調整して粘り強く取り組む力の育成
- ②心も体も元気な子  
規則正しい生活を心がけ、健康で安全な生活をしようとする子の育成
- ③やさしく思いやりのある子  
自己を見つめ、あらゆる生命や自然を大切にしようとする子の育成
- ④交わりながら自分や社会を高める子  
異なる考え方を尊重し、よりよい学びを生み出す力の育成

めざす教職員像

～子どもと共に成長しようとする教職員～

- 専門性を身につける教師
- 協働的に教育活動を展開する教師
- 家庭や地域と連携する教師
- 教育公務員の自覚をもつ教師

自立した学び手の育成

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善  
つきたい力を明確にした授業  
各教科の見方考え方を働かせた指導の充実 探求的な学びの推進  
個別最適な学びと協働的な学びの充実 体験活動の重視  
ICTの積極的活用と情報モラルの徹底  
生徒指導の視点を意識した授業 スタートカリキュラムの充実
- 自ら学ぶための基礎の定着  
基礎的事項の定着 算数マスターの充実 MIMの推進（全学年）  
放課後学習（低学年）の実施 読書活動の推進
- 自主的・自発的な学びの促進  
個にあわせた教材・学び方の提供 家庭学習の定着  
自主的な学びを促進する環境の整備

認め合い高め合う仲間づくり

- 児童支援専任を中核とした校内支援体制の活性化  
計画的なケース会議の実施 関係機関との連携 よこやまルームの活用  
アンケートによるいじめの早期発見と早期のチーム対応
- 異年齢交流の活性化  
児童が主体の特別活動の充実（児童会・学級会の活性化）  
横二コ活動 幼保小連携 小中一貫教育 地域との連携
- 人権・福祉教育の推進  
ポジティブ行動支援の実施 道徳の授業の充実
- キャリア教育の充実  
キャリアパスポートの活用 中学校区との連携

主体性

健康な体と安心安全な生活づくり

- 体力の向上と健康の促進  
外遊びの活性化、体力づくりの推進 体育備品の活用と充実  
食育の充実 性教育の推進 生活時間の見直し・改善
- 子どもの安全を守る計画的組織的な対応  
感染症感染防止対策 多様な想定での避難訓練の実施  
食物アレルギーや医療的ケア児への適切な対応  
施設設備の定期的な安全点検

協働性

PDCA サイクル

チーム横山 Well-being

「地域とともにある学校」

- ・職員による行事、学期ごとの反省
- ・児童・保護者・職員に学校づくりに関するアンケートの実施
- ・学校運営協議会による検討

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)・PTA

学習支援・交通安全見守り支援・「よこやまルーム」支援・学校環境支援 等